

問1 流れる水が、石や砂すなを下流へと移動させるはたらきを何とといいますか。

1. 運ぶはたらき                      2. 削けずるはたらき                      3. 積つもらせるはたらき                      4. 温めるはたらき

問2 海の近くの川では、川の流ながれの速さや、すなや小石の様子はどのようになっていますか。

1. 流れが速くなり、すなや小石が流ながされる                      2. 流れが速くなり、すなや小石が削けずられる                      3. 流れがおそくなり、すなや小石が積つもる                      4. 流れがおそくなり、大きな岩が削けずられる

問3 流れる水の量をふやしたとき、水の流ながれる速さと、けけずられて運たばれる土の量はどのように変化しますか。

1. 速さは速くなり、土の量は多くなる。                      2. 速おそさは遅くなり、土の量は少なくなる。                      3. 速さは速くなるが、土の量は少なくなる。                      4. 速おそさは遅くなるが、土の量は多くなる。

問4 川の水の量が増えたとき、しん食・運たばん・たい積といった「流れる水のはたらき」はどのようになりますか。

1. はたらきが止まる                      2. 大きくなる                      3. 小さくなる                      4. まったく変わらない

問5 川が曲がって流れているところで、水のはたらきによって土がけけずられていくのはどの部分ですか。

1. 曲がっているところの外側                      2. 曲がっているところの内側                      3. 曲がっているところの真ん中                      4. 曲がり終わったまっすぐな部分

問6 流れる水が、土や石を別の場所へ運たぶはたらきのことを何とといいますか。

1. 運たばん                      2. しん食                      3. たい積                      4. じょうはつ

問7 川が曲がって流れている場所のうち、水の流ながれがおそく、運たばれてきた小石などが積つもって川原ができやすいのはどこですか。

1. 川の曲がっているところの内側                      2. 川の曲がっているところの外側                      3. 川の始すいげんまりの場所（水源）                      4. 川の終すいげんわりの場所（河口）

問8 曲がって流れる川の外側では、水の流ながれや岸の様子はどのようになっていますか。

1. 水の流ながれが最も速く、岸がけけずられてがけのようになりやすい。                      2. 水の流ながれが最も遅く、砂すなや石が積つもりやすい。                      3. 水の流ながれが最も速く、砂すなや石が積つもりやすい。                      4. 水の流ながれが最も遅く、岸がけけずられてがけのようになりやすい。

問9 川の近くに作られる「ていぼう」は、どのような目的で作られますか。

1. 川の水があふれるのを防ぐため                      2. 川の水の流ながれを速くするため                      3. 川の水をきれいにするため                      4. 川つかの魚を捕つかまえやすくするため

問10 土地の傾かたむきが急な川の上流で、川底けずを削けずる水の力が強くはたらくことによって、長い年月をかけてできる深い谷のことを何とといいますか。

1. V字谷                      2. 扇せんじょうち状地                      3. 三角州                      4. 砂さきゅう丘

問11 川の水の量が多くなり、土地を削けずったり土や石を運たんだりするはたらきが大きくなることで、川岸が削けずられたり、橋が流ながされたりすることを何とよ呼びますか。

1. 大雨による災害                      2. 日照りによる災害                      3. 地震じしんによる災害                      4. 火山による災害

問12 流れる水が、土地の底かべや壁かべをけけずりとるはたらきのことを何とといいますか。

1. 流れる水のはたらき（けけずる）                      2. 流れる水のはたらき（ははこぶ）                      3. 流れる水のはたらき（つつもらせる）                      4. 流れる水のはたらき（かかためる）

問13 川の曲がっているところの内側とくちようの特徴として、正しいものはどれですか。

1. 水の流ながれがおそく、川底が浅い。                      2. 水の流ながれが速く、川底が深い。                      3. 水の流ながれがおそく、川底が深い。                      4. 水の流ながれが速く、川底が浅い。

## 答え合わせ・解説 No.1

問1	<b>答え 1</b> 運ぶはたらき	流れる水が石や砂 <sup>すな</sup> を移動させるはたらきを「運ぶはたらき」といいます。
問2	<b>答え 3</b> 流れがおそくなり、すなや小石が積もる	海の近くでは川の流れがおそくなるため、上流から運ばれてきたすなや小石が底に積もるようになります。
問3	<b>答え 1</b> 速さは速くなり、土の量は多くなる。	流れる水の量をふやすと、水が流れる速さが速くなり、地面をけずって土を運ぶ力が強くなるため、土の量が多くなります。
問4	<b>答え 2</b> 大きくなる	川の水の量が増えると、地面を削るしん食、石や砂を運ぶ運ばん、それらを積もらせるたい積のすべてのはたらきが大きくなります。
問5	<b>答え 1</b> 曲がっているところの外側	川が曲がって流れているところでは、外側の土が水にけずられていきます。反対に、内側には土が積もっていきます。
問6	<b>答え 1</b> 運ばん	流れる水が土や石を運ぶはたらきを「運ばん」といいます。
問7	<b>答え 1</b> 川の曲がっているところの内側	川の曲がっているところの内側は、水の流れがおそいため、運ばれてきた小石などが積もりやすくなっています。
問8	<b>答え 1</b> 水の流れが最も速く、岸がけずられてがけのようになりやすい。	曲がって流れる川の外側は、水の流れが最も速い場所です。そのため、水が岸を強くおして、岸をけずるはたらきが強く起こります。
問9	<b>答え 1</b> 川の水があふれるのを防ぐため	ていぼうは、大雨などで川の水が増えたときに、水があふれてまわりの土地に流れ出すのを防ぐために作られます。
問10	<b>答え 1</b> V字谷	土地の傾きが急な川の上流で、川底を削る水の力が強くはたらくことのできる深い谷をV字谷といいます。
問11	<b>答え 1</b> 大雨による災害	川の水の量が増えて、土地を削るはたらきや土砂 <sup>どしゃ</sup> を運ぶはたらきが大きくなることで起こる、川岸の削れや橋の流失などを「大雨による災害」と呼びます。
問12	<b>答え 1</b> 流れる水のはたらき（けずる）	流れる水が土地の底や壁 <sup>かべ</sup> を削り取る作用のことを「けずるはたらき」といいます。
問13	<b>答え 1</b> 水の流れがおそく、川底が浅い。	川の曲がっているところの内側は、水の流れがおそいため小石などが積もりやすく、川底が浅くなっています。